

2019年1月30日

株式会社みずほフィナンシャルグループ

株式会社みずほ銀行

みずほ情報総研株式会社

株式会社 Blue Lab



人工知能等を活用した業務効率化ソリューションの提供について

～地域金融機関との協働による『業界全体の生産性向上』への取組開始～

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：坂井 辰史）、株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治、以下「みずほ銀行」）、みずほ情報総研株式会社（代表取締役社長：西澤 順一）と株式会社 Blue Lab（代表取締役社長：山田 大介）は、AI（人工知能）、OCR（文字認識技術）、RPA（ロボットによる自動化）を活用した、手書き・非定型帳票のデータ入力を自動化する業務効率化ソリューション（以下「The AOR™」）の地域金融機関への提供を目指し、「非競争領域」における金融業界全体のデジタルトランスフォーメーションを推進する取り組みを開始しました。

具体的には、地域金融機関6行、及び金融機関向け共同事務センターの運営を行う株式会社エヌ・ティ・ティ・データと協働し、The AOR™ の実証実験を行うとともに、事務部門向け業務システムを取り扱う企業2社とも連携し、各金融機関の業務システムへ円滑に導入するスキームの開発に着手しました。地域金融機関への提供体制を確立することで、金融業界における共通業務の大幅な生産性向上を目指します。

また、みずほ銀行は、The AOR™ のOCR部分における共同開発パートナーである株式会社 Cogent Labs（代表取締役：飯沼 純、エリック ホワイトウェイ、以下「コージェントラボ」）に対し、新規サービス開発に関する連携強化を目的に、出資を行いました。

1. The AOR™ について

従来は、自動化が困難で手入力による作業が必要であった『手書き・非定型帳票の事務処理業務』について、AI/OCR/RPA といったデジタル技術を活用することで高い精度で文字情報をデータ化し、業務全体の自動化や効率化を実現するソリューションです。口座振替依頼書を対象にした実証実験では、人による手入力作業がおおよそ8割削減できる効果が認められています。

なお、〈みずほ〉内では、The AOR™ の導入を2019年度内に予定しています。

2. 地域金融機関との実証実験について

〈みずほ〉において実用化の目処が立ったことから、地域金融機関に対しても The AOR™ の紹介を開始しています。現在、群馬銀行、千葉興業銀行、七十七銀行、第四銀行、鹿児島銀行、肥後銀行の6行と実証実験を実施し、有効性の確認を行っております。引き続き、地域金融機関との協働を進め、金融機関全体における生産性向上を目指します。

3. プリマジェスト、RKKコンピューターサービスとの連携について
 くみずほは、金融機関の事務部門向け業務システムを提供している「株式会社プリマジェスト」 および「株式会社RKKコンピューターサービス」と連携し、The AOR™ を地域金融機関に提供する体制を強化しました。金融機関向け口座振替業務に関しては、両社システムが高いシェアを有することから、両社との連携によりスムーズな The AOR™ 導入が可能となります。
4. コージェントラボについて
 コージェントラボは、最先端かつ実用的な AI を活用したサービスの開発に強みを持ち、デジタルオートメーションを実現する「Tegaki」、自然言語の意味を言語に依存せず理解し分析する「Kaidoku」、金融市場などの将来値を予測する「TSF」を、国内大手企業中心に提供しております。くみずほとコージェントラボは、The AOR™ の OCR 部分において、「Tegaki」を活用して連携しました。今後、くみずほとコージェントラボはさらに連携を深め、AI 等を活用したソリューションを強化していきます。

【会社概要】

商号	株式会社 Cogent Labs
所在地	東京都渋谷区代官山町 20-23 TENOHA LAB
代表者名	飯沼 純、エリック ホワイトウェイ
設立年月	2014 年 4 月
事業内容	最先端の人工知能の研究・開発と関連ソリューションサービスの提供
URL	https://www.cogent.co.jp/

以 上